

## 厳しい残暑！そして不法投棄が頻発した9月

山口拓郎

今年は記録的に暑い夏でした。8月は真夏日・熱帯夜が続きました。9月に入っても残暑は一向に衰えませんでした。それに加えて下堰親水周辺での大量の不法投棄が見られるようになりました。その量や頻度は尋常なものとは思いませんでした。朝、観測の際よく遇う水流さんは確信犯の仕業だろうと話していました。警察とも連絡をとり二度現場のチェックにきてもらいましたがその甲斐はありませんでした。この上は「不法投棄禁止」の標識を建てるか、監視カメラを設置するかと相談をしました。10月に入りさしも執拗な不法投棄も止まりました。このようなことは、かつて経験したことのないことで二度とおこってほしくないことです。

10月に入ると暑さも和らいぎ秋らしい季節になってきました。月初には「町田エコフェスタ」が開催されました。昨年までは「ごみフェスタ」として開催されてきましたが時代の要請に応え呼称を変えて再出発した市民の集いです。鶴三小の4年生は例年ステージで「ごみ減量研究」の成果を発表してきました。今年も50名が参加し聴衆の高い評価をうることができました。

### 【8月】

#### 12日(金) 里親通信発行・一木会

真夏日、14時から支所で発行業務。山本、黒田、桜井、生江、野田さん。18時から魚民で一木会。山本、黒田、岩上、桜井、吉田さん。南東建との打合せ、池の清掃作業等について。

#### 14日(日) 清掃作業日

真夏日、体験ボランティアの高校生を迎えて実施する。毎年1～2名の高校生が参加していたが今年は9名と多かった。作業後いちょう会館で懇談する。鳥や魚の話に興味を示した。

#### 18日(木) 水サンプル採集

朝5時に家を出る。暑さのピーク、早朝から気温はグイグイ上がり30度近い。下堰親水で水流さんに、広袴公園で大河原さんに会う。広袴公園の水質は相変わらずよくない。

### 【9月】

#### 3日(土) 大型ゴミ6個、不法投棄

朝、下堰親水で大量の不法投棄に驚く。下堰橋の下に直径1m程もあるゴミが入ったビニール袋が6個浮かんでいた。これまで見たことのない異様な光景だった。

#### 4日(日) 扇風機、ラジカセ等大量投棄

台風12号で風雨が強い。増水により前日のゴミは大半流されてしまった。新たに大量の家電カセットテープ等が投棄されている。来合わせた水流さんと憤慨し首をひねる。

#### 8日(木) 里親通信発行・一木会

14時から支所で発行業務。9月号の第一面の記事はみどりの森保育園鈴木園長に依頼する。山本、黒田、桜井生江、野田、桜井さん。鶴三小に配布の際、宇都宮副校長と10月のエコフェスタのスケジュールにつき打合せ。18時から魚民で一木会、山本、黒田、岩上、桜井、生江、吉田さん。不法投棄状況を報告交番に届けることに衆議一決する。

#### 9日(金) 不法投棄、警察へ通報

駅前交番に不法投棄状況を通報する。交番では手に負えないので町田警察署に届けるように云われる。午後、町田警察・保安係から2名現場検証のため下堰に駆けつける。

#### 10日(土) 大型ゴミ2個、不法投棄

大量のビールの空き缶、割り箸等がつまった大型ビニール袋が2個投入されている。

#### 11日(日) 清掃作業日

真夏日。容赦ない日射しを浴びながら、散乱している不法投棄の扇風機、カセットテープ等を大量に回収する。

#### 13日(火) 広袴公園の浚渫工事始まる

西側に高圧のポンプ車が入って工事が始まる。「市長への手紙」の一つの成果か。

#### 24日(土) 大型ゴミ2個、不法投棄

大量の衣類等が詰まっているようだ。

26日(月) 不法投棄物を警察官と検証警察に通報する。午後から署員2名が現場検証にくる。袋を引き上げ中身を調べる。衣類、靴下等であり証拠らしきものは見あたらない。

#### 28日(水) 広袴公園の浚渫工事終わる

北東のデッキ付近のヘドロが除去され、水の流れが幾分スムーズになったようだ。

#### 30日(金) 大型ゴミ6個、不法投棄

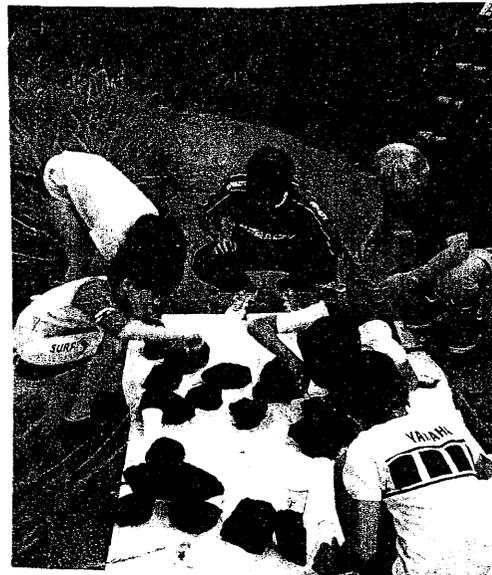
警察に通報。午後から山本、黒田さんと引き上げる。布団、ハンガー、コート、喪服、シャツ靴下等。水を含んで引き上げるのに苦労する。

### 【10月】

#### 2日(日) 第20回町田エコフェスタ

エコネットとしてブースを出展する。例年中村さんに「エコ工作」をお願いしていたが、今年は体調不良で取りやめとなる。朝方、小雨がぱらついたが次第に明るくなってくる。

9時半、鶴三小4年生50名がバスで高倉校長、宇都宮副校長、担任の先生方と共に到着する。11時からステージで「ごみ減量研究」を発表する。発表の表現、内容共素晴らしく聴衆から惜しみない拍手が寄せられた。発表を終えた子供たちは、晴々とした表情で会場の多彩な展示を楽しんでいた。



和光小・水生生物調査

#### 5日(水) 和光鶴小で出前講座

真光寺川研究をしている和田先生担当の4年生35名が対象。質問が活発に出て1時間の予定が2時間余りに及んだ。子供たちの関心は川の昔の川筋、源流の所在、暴れ川だった頃の洪水の様子、棲息している魚や鳥等生物のこと等であった。

#### 7日(金) 里親通信発行・一木会

14時から支所で里親通信の発行作業。10月号の第一面の記事は環境関連のコンサルタント企業を運営されている水流さんに寄稿してもらった。山本、黒田、桜井、生江、野田、吉田さん。鶴三小に「真光寺川の鳥」の写真を届ける。エコフェスタの際、宇都宮副校長から子供たちに見せたいので貸してほしいと要請があった。

18時から魚民で一木会。山本、黒田、岩上、桜井、生江、吉田さん。南東建との打合せ、不法投棄のその後等について。

#### 9日(日) 清掃作業

快晴、気持ちのいい日和だ。新たに本町田の井上さんが参加された。ボランティアセンターの講座で勧められた由、大歓迎。池の菖蒲の刈取りを手伝ってから川の清掃作業にかかる。多くの魚が群れをなして泳いでいた。

#### 14日(金) 南東建と打合せ

14時、山本、黒田さんと訪問。先方は関川課長以下5名が熱心に対応して下さい。現況を報告した後、水質の改善、池のヘドロ除去、測道の補修、下堰親水周辺の環境改善等につき打合せる。これから議事録を交わし誠意を持って対応して頂けることになった。

#### 25日(火) 和光小・水生生物調査

4年生の「真光寺川研究」の一環として実施される。山岡さんが対応して下さい。快晴微風、気温21度、気持ちがいい。15時30分、池田先生と6名の児童が到着する。規定の手順に順い水域を限り、水中の石を拾い上げる。ピンセットとルーペを使って石の裏に張り付いている生物を採集していく。ケラ、ヒル、ミズムシ等が白いビニールの敷物の上に並べられる。意外に少ない。数をかぞえ記録する。結果は水質階級は4ランクの第3位「汚い水」と判定された。子供たちは時が経つのを忘れ夢中で取り組み度は暗くなってしまっていた。

(この項おわり)